



- 院内感染予防への取り組み …… 多剤耐性菌に対する当院の取り組み
- 病棟紹介 …… 2-2病棟・健診部（健診室・人間ドック）
- 当院の実習・研修活動
- 認定看護師・県民の看護師
- スポーツの秋を迎えて …… 所属対抗ソフトバレーボール大会
………… 山梨厚生病院ソフトボール部
………… 若葉会「秋のゴルフ大会」
- その他 …… ストレス相談室「ゆうゆう」から



■ 編集・発行 ■

山梨厚生病院 広報委員会
TEL 0553-23-1311
URL <http://www.kosei.jp/>

院内感染予防への取り組み

院内感染対策委員会委員長 池田 久 剛

今年 9 月に都内の大学病院で、ほとんどの抗菌薬が効かない多剤耐性アシネトバクターに入院患者 46 人が感染し、そのうち 27 人が死亡、一部は院内感染であることが判明しました。その結果、病院のあらゆる医療機能を一時的に制限せざるを得なくなり、「病院の危機」とも言える深刻な事態に至りました。

このことは、日本全国の病院や、私たち医療従事者一人ひとりにとって、重要な警鐘となっています。

【多剤耐性菌とは】

多剤耐性菌とは、多くの抗菌薬（抗生剤）がきかなくなった細菌のことです。健康な方については一般的には、からだの中に入ったり皮膚や粘膜の表面についたりするだけでは、すぐに病気になるわけではありません。しかし、からだの抵抗力が落ちているときなどには、多剤耐性菌による感染症にかかることがあり、この場合抗菌薬（抗生剤）がきかないため治療が難しくなります。

○感染経路 ～ 手などについた細菌が何かのきっかけで口などから入って感染します。したがって基本的には、適切な手洗いや必要な防護手段をとることで感染を防ぐことができます。

○感染検査 ～ 症状がなければ検査をする必要はありません。肺炎、腸炎や膀胱炎などの感染症にかかって、抗菌薬（抗生剤）などによる治療をしても良くならない場合には、詳しい検査をする必要があります。主治医の指示に従ってください。

○体調が悪く、感染が心配なとき ～ 多剤耐性菌が問題となっている地域から帰国し、体調不良を感じた場合などは早めの受診が必要です。また感染症にかかった人が、過去に飲み忘れて保管してあった抗菌薬（抗生剤）などを自分の判断で服用することは、多剤耐性菌を増やしてしまうことがあるので、非常に危険です。

○家族が多剤耐性菌による感染症と診断されたとき ～ 家族だからといって特にうつることはほとんどありません。症状のない家族の方が日常生活の中で特別の対応をする必要はありませんが、患者さんに接する機会は、他の方よりはるかに多い訳で、患者さんに接触した後の手洗いをきちんとすることが大事です。特に、トイレを使用した後は、きちんと手を洗ってください。

【当院の取り組み】

当院では、昭和 57 年より院内感染対策委員会が発足し、当時はMRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）対策を中心に、最近ではノロウイルスや新型インフルエンザの院内感染予防と対策に精力的に取り組んできました。現在は院長直轄の委員会として位置づけられ、感染制御ドクター（ICD）2 名、感染制御ナース（ICN）1 名を含む委員 16 名で構成されています。また、実践部隊として細菌検査分離状況分析や定期的な院内ラウンドの実施及び現場での感染対策指導等を担う感染対策チーム（ICT）10 名、連携委員会として、主に看護業務の手技等の細部に渡り、正しい感染対策を実践できるよう啓蒙活動を行う看護部感染管理委員会 17 名が院内に配置されています。

感染管理とは、医療関連感染症の発生を未然に防ぎ、発生した感染症を制圧することであり、感染対策委員会の使命は、感染の発生と伝播防止に関する専門的知識を活用して、「病院を院内感染から守る」ことです。

今後も病院の総力を結集して、患者様やご家族を含め、施設利用者が安心して治療できるように努めていきます。

【委員会メンバー】



2-2 病棟を紹介します

2-2病棟 看護師長 金 井 奈穂子

当病棟は、労働者健康福祉機構の委託病棟として、主に労働災害により脊髄等を損傷された患者様が入院されています。

しかし近年は労働環境等の整備により労働災害が減少しており、労災に限らず不慮の事故で脊髄損傷となってしまった方や脊髄疾患により寝たきり生活を余儀なくされている患者様も積極的に受け入れています。

現在、看護スタッフ 26 名（看護師 20 名・准看護師 6 名）と介護スタッフ 13 名（介護福祉士 2 名・看護補助者 11 名）が、身体面の管理は勿論、日常生活全般において患者様が安心して療養できる看護ケアを目指し毎日頑張っています。



当病棟の特徴は、なんといっても医学的側面と療養的側面を合わせ持った病棟である点に尽きると思います。患者様にとっては、治療の場であると同時に生活の場でもあります。

私たち病棟スタッフは、常にこのことを頭に入れて患者様に接し、療養上の約束事を患者様と話し合いながら決めたり、車いすを利用した散歩・ショッピングやクリスマス・初詣等の季節行事を取り入れるなど、少しでも快適な療養生活を送っていただけるよう心がけています。



お元気ですか？

～定期的な健康診断を受けましょう！～

山梨厚生病院は、病気や怪我の治療といった臨床医療だけでなく、予防医学の観点から皆さんの健康と命を守る健診・検診活動にも力を入れています。今回は、この最前線で活躍している「健診室」と「人間ドック」を紹介します。

～健診室～

健診室看護師長 小林 みどり

健診室は、5号館2階に事務所と「健診外来」があり、医師・保健師・看護師・検査技師・管理栄養士・事務職とさまざまな職種がいます。「事業所健診」「住民健診」「学校健診」「特殊健診」などの健康診断を、関連法人の「山梨労働衛生センター」と連携・協力して実施し、学童から高齢者・働き盛りの方など、幅広い世代の方々にご利用いただいています。

私たち6名の保健師・看護師は、健康診断全般への関わりのほかに、「特定健診」の結果により実施される「特定保健指導」（メタボリックシンドロームなどの生活習慣病予備軍が対象）や、個々の事業所のニーズに応じた健康教室の企画・実施、医師が行う職場巡視への同行などにも積極的に取り組んでいます。



～人間ドック～

人間ドック副看護師長 一之宮 富子

人間ドックは5号館1階に各種検査室、4階に食堂・宿泊施設があり、主に1日（日帰り）と2日（宿泊）ドックの2コースがあります。受診者は働き盛りの年代の方が多く、1日35名位、平成21年度受診者数は7,277名で年々増加しています。人間ドックでは、疾病の早期発見・早期治療と、予防医学を重視した指導を行っています。医師や看護職・検査技師・事務職などの職種が協力し、受診者が安全で快適な環境で受診できるよう努めています。受診結果は、当日、医師が説明し、保健師・看護師は結果をもとに、生活習慣の改善に向けて指導を行い、後日精密検査などが必要な方には、スムーズに外来受診ができるよう案内をしています。これからも受診者のニーズにこたえられるように努力していきたいと思います。



平成 22 年度「認定看護師」資格を取得して

1-5 病棟 看護師長 鶴 田 延 江

今年度、認定看護師の養成という看護部方針のもと病院の全面的なバックアップをいただき、感染管理認定看護師を取得することができました。昨年10月から本年3月まで、冬場半年間に渡る認定看護師教育課程研修中は、病棟スタッフをはじめとする多くの皆さんのご協力とご支援を頂き本当に感謝しています。お陰様でなんとか取得することができました。有難うございました。

認定看護師教育課程での学びを活かし、感染対策の重要性を職員一人一人が理解し、病院組織全体でさらに感染対策に取り組むことができるよう、微力ながら活動していきたいと考えています。

その活動の基本となる当院の感染管理の重点 8 プログラムをここで紹介します。

- 1) 感染管理のための組織（院内感染対策委員会・院内感染対策チーム・感染管理委員会）
- 2) 院内感染サーベイランス、3) 感染防止に関する知識と技術、4) 感染防止教育、5) 感染対策マニュアル
- 6) 職業感染管理、7) 感染管理コンサルテーション、8) ファシリティー・マネジメント

当院では、自ら学ぶ姿勢があれば病院全体として応援してくれます。今年は、1-4 病棟の手塚看護師が「皮膚・排泄ケア認定看護師」に挑戦中です。皆さんもスペシャリストを目指していかがですか ……

【認定看護師とは】

高度化・専門分化が進む医療現場における看護ケアの広がりや看護の質向上を目的に看護界の総意で発足した資格認定制度。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができる看護師を養成するものです。

その特定分野は、「感染管理」「救急看護」「緩和ケア」等々の19分野があり、認定を受けるには、看護師として5年以上かつ対象分野での3年以上の実務経験があり、所定の教育課程（約6ヶ月間）を修了し、日本看護協会の認定審査に合格しなければなりません。

平成22年度「県民の看護師」表彰をいただきました

～「ロンドン・パリ 8 日間」研修旅行記～ 3-4 病棟 副看護師長 染 谷 明 美

BA6 便が徐々に高度を下げると眼下にロンドン市内が広がっています。規則的に煉瓦色の建物が並び、「ハリー・ポッター賢者の石」でハグリッドがマグルの家にハリーを届けるシーンを思い出しました。まさにそのもの！

ビックベン、ロンドン塔、ロンドンバス、パブに集まるカッコイイビジネスマン！♡♡♡♡

ビクトリア朝時代の建築物がそのままの形で残された町並み。コッツウォルズの田舎町。中学の頃から夢見ていたシェイクスピアの故郷を夢中でビデオに収めました。パリへはユーロスターで移動し、ベルサイユ宮殿、凱旋門、そして待望のモンサンミッシェル修道院へ向かいます。対岸のホテルに宿泊できたため、幻想的な夜の修道院を見ることができました。本当にこの8日間は、毎日が夢の中の出来事のように・・・。

さらにロンドンとパリでは病院見学もでき、看護師たちの誇り高い仕事への情熱を感じることもできました。

昭和 63 年、当院（当時の山梨療養所）に就職し、はや 22 年が経ち、多くの先輩、同僚に支えられ今日まで働いています。これまで目の前にいる患者様のことだけを考えて仕事をしてきましたので、「県民の看護師さん」に選ばれ、本当に自分が?という大変な驚きと、周りの方々に改めて感謝の気持ちでいっぱいです。研修旅行をとおして得られた、今の年齢だから味わえる人との交流と貴重な体験は、私の大切な宝物となるでしょう。これからも山梨厚生病院の一看護師として後輩のため、患者さま、ご家族のために日々努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



共に学ぶ・開かれた病院を目指して

～実習研修施設としての取り組み～

看護部長 古 屋 玉 枝

当院は、基本方針の一つに「地域に開かれた病院」を掲げています。その方針の下、臨床研修・実習・病院見学・体験学習等々、教育研修の場として病院（施設）を開放し、多くの学生や研修生を受け入れてきました。その一端を紹介します。

看護関係では、次のような受け入れをしてきました。

1. 昭和 43 年から、東海高等学校衛生看護科の臨床実習を当科閉鎖までの 30 数年間受け入れました。
2. 昭和 63 年から、帝京看護専門学校第 1 期生の成人看護実習を受け入れ、その後平成 6 年から、正規臨床実習施設として実習を受け入れています。
3. 平成 10 年から、富士吉田市立看護専門学校の精神科臨床実習施設として実習を受け入れています。
4. 平成 10 年から数年間、山梨県立看護短期大学の地域看護実習（訪問看護）を受け入れました。
5. 平成 14 年から、山梨県立看護大学の小児科実習を受け入れ、一時中断しましたが平成 20 年から再開しています。
6. 平成 18 年から、甲府看護専門学校第 2 学科生の実習を受け入れています。
7. 平成 19 年から、東京衛生看護学園通信制看護課程の実習を受け入れています。
8. 平成 22 年から、山梨県立大学看護学部の精神科臨床実習の受け入れています。

これまでには、「訪問看護師の実務研修」、「市町村保健師の病院実習」の受け入れや、山梨県看護普及事業の一環として行われる「一日看護師」「小・中・高校生の職場体験学習」では毎年数十名の生徒さんをお預かりしています。また看護協会研修事業に実習の場を提供することもあります。

【甲府看護専門学校第 2 学科生の小児科実習】



看護関係実習・研修の他では、

院内薬局で薬学部 6 年制に伴う長期実務実習を関東全域及び北陸地域の各大学薬学部の要請により受け入れています。この実習は全国共通のカリキュラムの下で行われるもので、当院スタッフも指導薬剤師としての認定を取得し、当カリキュラムに対応しています。

リハビリテーション室では、帝京科学大学、健康科学大学より理学療法及び作業療法の実習を受け入れています。県内では、当院のようなリハビリテーション機能を有する総合病院が少なく、急性期の患者様や、色々な疾患を勉強できる施設として、学校・学生から高い評価をいただいています。

総合相談センターでは、山梨県立大学、健康科学大学より将来、社会福祉士、精神保健福祉士を目指す学生の実習を受け入れています。当実習では、医療ソーシャルワーカーの業務や役割は勿論のこと、チーム医療や地域連携のあり方について実際に現場から感じ学んでもらうことにも力を入れています。

この他には、数年前から医学生 of 早期臨床体験学習や医療秘書実務研修、看護協会各種研修事業等に実習の場を提供しています。これらの取り組みは、長い年月の積み重ねから多くの評価を受け実施することであり、感謝しています。これからも職員並びに関係者の協力・支援をいただきながら、病院の機能を十分に発揮できるよう努力を続けていきたいと思っています。

山梨厚生会職員親睦ソフトバレーボール大会

実行委員会会長 牧 野 春 美

恒例で行なわれる秋の大イベント「山梨厚生会職員ソフトバレーボール大会」が山梨市民体育館アリーナで 10 月 22 日（金）23 日（土）の両日にわたり開催されました。職員はもとより家族の参加もあり約 300 人！本部からのマイクの音もかき消されてしまうほどの盛り上がりでした。昨年は、新型インフルエンザの影響により中止になったことが、今年の大会をより盛り上げる結果を呼んだのでしょうか？

各部署のお楽しみは、休憩時の工夫を凝らした食事ですね。鍋物あり、手作り弁当あり、コンビニあり、バラエティー豊かでした。22 チームの中から勝ち抜いた優勝部署は「塩山市民病院①」チーム、準優勝「山梨厚生病院 1-4 病棟」チーム、3 位は「山梨厚生病院精神科パラメディカル」チームでした。

優勝旗・賞状が有泉理事長より授与され「白熱した試合に感動しました。ありがとう」と講評を頂きました。トロフィーと賞金も授与されました。本大会は、今年度から「山梨厚生会」としての実行委員会を立ち上げ、各部署代表が輪番制で実行委員長を勤めることになりました。皆の力を合わせて新しい魅力ある大会にしていければと思います。

最後に無事に大会を終了する事ができ、運営に協力してくださった委員の皆様に厚くお礼を申し上げます。

【優勝チーム（塩山市民病院外来・3F 合同チーム）】



【準優勝チーム（山梨厚生病院 1-4 病棟チーム）】



山梨厚生病院ソフトボール部

ソフトボール部代表 高 野 吉 彦

山梨厚生病院ソフトボール部は、検査室・放射線室・院内薬局・リハビリ室・看護部・経理部と様々な所属から、また時には医局の先生方も参加して、現在25名程のメンバーで活動しています。

大きな大会として、毎年秋に「山梨市労務改善協議会主催大会」や「山梨県病院協会主催大会」が開催され、これに向けて月2～3回の練習をしています。その結果、チームワークは抜群（? -----）本年も10月17日に開催された「山梨市労務改善協議会主催大会」に優勝し、なんと5連覇を達成することができました。



活動を通して、様々な職種を超えた横の繋がりができ、院内での視野が広まり、職種間の相互理解・連携を深め、より良い医療の提供に少しは繋がっているのではないかと自負しています。

カワイイ女性部員も増え、部内カップルの誕生が待たれる今日この頃。興味のある方・マネージャーをしてみたい方・応援専門の方も大歓迎です。ドシドシご応募ください。ソフトボールで院内の輪を広げてみませんか！



若葉会創部5周年に寄せて

～ Gentle、Elegant and Straight ～



「礼に始まり、礼に終わる。」あたかも武道の心得のようですが、これはまたゴルフにも通じそうです。「スコアよりもマナーが大切」「紳士淑女のスポーツ」とも言われ、また進行上のルールにおいても自己申告が重視されるなど Gentle な色合いを強く感じます。

平成 17 年 10 月、山梨厚生病院ゴルフ愛好会として「若葉会」が発足し、以来コンペで先輩方とラウンドする機会も多くなり「なるほど!こういう時にはこんな風にプレーするんだ・このときのマナーはこうなんだ。」など今まで判らなかったことがどんどん判ってきます。(仕事以外で尊敬が生まれる瞬間ですね ---)

もう一つ、ゴルフはその人の性格が出るといいます。「こういう時にはこの人はこういう態度をとるんだ、このときの顔色は ---」など。(思わぬ性格や人間性が Straight に見られる瞬間です。)

マナーといえば、ゴルフウェアやジャケットの着こなし、ベルト・靴のコーディネート等々、服装も大切な要素です。特に千葉院長、山寺、浅川両副院長の着こなしは、いつも Elegant。洗練されていますよ!

そんな「気品に満ちたマナー&プレー」という会のモットーの下、私のような若葉(?)が次々と誕生し、今では目指せ百人を合言葉に、少し欠ける 40 名程の会員が登録されています。秋・春には大コンペが開催され、その後の表彰式や反省会はいつも大盛り上がりです。

今後も、秋・春の大コンペを中心に院内にゴルフの輪が広がり、実業団対抗戦などとは全く関係のない「Gentle、Elegant and Straight」なゴルフライフが展開されそうです。貴方も是非いかがですか?

リハビリテーション室長 住 吉 司

ストレス相談室「ゆうゆう」から

～人は…永久欠番～

シンガーソングライター中島みゆきに、「永久欠番」という歌があります。永久欠番とはご存知の通り、野球などで多大な功績を残した選手をたたえ、その存在を末永く語り継ぐために、チーム内ではその背番号をその選手だけの固有のものとして永久に欠番にすることを言います。中島みゆきは、彼女特有のキリキリと胸を突く言葉で、人は亡くなれば忘れ去られてしまうのではないかと、今までその大切な人が居た席に代わりに坐ってしまう人はいくらでもいるのではないかと、と聞く者に迫り、しかし最後に逆転させて、『例え百億の人が忘れてしまおうとしても、空の手のひらの中で、人は誰もが永久欠番なのだ』と、誰も代わることなどできない一人一人の存在のかけがえのなさを、力強く鮮やかに歌い上げています。

私には、身近な大切な人や関わっていた患者様が亡くなって、その人が居た席が空になってしまった喪失感に打ちのめされ、さらに残された後悔の重さに苦しんだ経験があります。その人のためにもっとできることがあったのではないかとその人の心の中を知る努力が足りなかったのではないかと。特にそれが自殺であると、その人が残したかったメッセージを読み解きたくても解ききれず、ずっと『なぜ?』という疑問を抱え続けます。しかし『時は薬』です。時間が経つにつれ、その人が居た席は空になったのではなく、私の心の中に移ったのだと感じるようになりました。疑問は疑問として残りますが、それも含めて「私は今こうだよ」「あなただったらこんな時何て言うかな?」と心の中のその人に語りかけながら、今をともに生きています。そう、例え亡くなくてもその人の存在は私にとって永久欠番なのです。

でも…やっぱり…できることなら、心の中のその人ではなく、隣の席に現実に居るその人と話をしたい。自ら死を選ぼうとする人の絶望感や、命を賭して伝えようとするメッセージを話し合うことには大きな困難があるかも知れません。でもカウンセリングのなかでその人は伝えようとして、私は理解しようとして二人で悪戦苦闘し、時の流れとともに少しずつ気持ちも状況も変化して「あの時死ななくて良かった、こんな日が来るのだから生きていて良かった」と思えるようになった相談者を私は何人も知っています。だからもし今これを読んでいるあなたが、絶望の淵に立って死を考えていたとしても、決して死なないで下さい。あなたの存在は、周囲の人にとってかけがえのない永久欠番であり、ずっとあなたと話し続けていたいと思っている人がきっと、必ずいます。

職員専用ストレス相談室(臨床心理室) 竹 居 栄 子